

安藤正楽は、慶応2年（1866年）宇摩郡土居町（現在の四国中央市）に生まれました。反戦平和を提唱し、人権の先駆者として活躍した人物で、86歳にてその生涯を閉じています。

彼の生涯は、一見波瀾万丈に満ちていますが、人間愛に溢れた高潔の士として伝えられています。

正楽は、明治32年に郡会議員となりました。当時は日清戦争を経て、日露戦争へと突入していく軍事最優先の時代でしたが、徴兵検査立会時に「人は何のために生まれてきたのか」ということを問いかける痛烈な非戦の短歌を10首詠んでいます。

明治36年には県議会議員に選出され、初の県議会において、これまで議論されることのなかった同和教育を取り上げました。要旨は「明治4年に解放令が公布されたにもかかわらず、依然として被差別部落の子弟は分校へ行かせており、差別されたままの状態である。分校を廃止し、全員同じ学校に就学できるようにするべきだ」というものでした。

ところが、県当局はその事実を全面的に否定し、質問自体を中止させようと妨害まで画策したそうです。しかし、正楽はこれに屈せず、教育現場の実態調査を綿密に行い、翌年にも再度この質問を取り上げたのです。

ここにおいても県当局は、責任を回避し、議員も退席し、この問題から逃げたのでした。議会の不誠実な対応に対し正楽は、腸の煮えくり返る思いであったことは容易に想像がつきます。

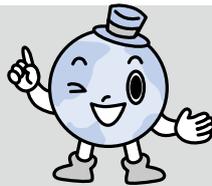
正楽はさらに、翌年の県議会においても県内の被差別部落の子弟の就学率の低さを指摘し、依然として残る差別の現状を憂い、平等に教育の機会を与えようと企図した質問をしたのでした。

その後、県当局もようやく分教場廃止に向けて動き出したのでした。

正しいことには信念を持って取り組むことがいかに大切かということ、また「一念岩をも通す」ということわざをも正楽は教示してくれています。

エコドライブのススメ

タイヤの空気圧



寒いときは空気圧が下がり、タイヤの空気圧も下がりがちです。タイヤの空気圧が不足すると燃費が悪化します。

月に1回程度、または高速走行前は空気圧チェックをしましょう。

「ありがとうございます。ごさいますた。」

次の方々からご厚志をいただきました。心からお礼申し上げます。（順不同 敬称略）

まごころ銀行へ

■個人

- 日 and 佐紀子（上市）
- 弓山博正（安用）
- 佐川弘海（三芳）

■各種団体

- 西条商工会議所女性会
- 氷見授産場障害者事業所ピース
- (株)こっこー
- 西山学園幼稚園PTA
- 徳田小学校

12月1日～3月20日は
海外安全・パスポート管理促進
キャンペーン

海外渡航者数の増加とともに、海外で事件・事故に遭遇し、在外公館の援護を必要とする日本人数は増加しており、安全対策はますます重要になっています。

そこで外務省では海外安全・パスポート管理促進キャンペーンを実施し、海外渡航の安全を確保するため自分の身は自分で守る意識を持つための安全対策の重要性やそのための「外務省海外安全ホームページ」での事前の情報収集の重要性を訴えかけています。

このキャンペーンで、海外安全に関心を持ち、安全で楽しい海外旅行のための意識と知識を身に付け、重要な身分証明書となるパスポートをしっかりと管理し、海外旅行・滞在を安全に楽しみましょう。

◆外務省海外安全ホームページ
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

書籍が寄贈されました

2月3日に大町の山本千鶴さんから市内全小中学校に書籍の寄贈があり、感謝状と記念品の贈呈式を行いました。

これは、元西条南中学校校長等を歴任された、故山本進敏先生のご遺族のご厚意によるものです。

寄贈されました書籍は、各小中学校の蔵書として、児童生徒たちが、大切に利用させていただきます。



▲感謝状を持つ寄贈者の山本千鶴さん